

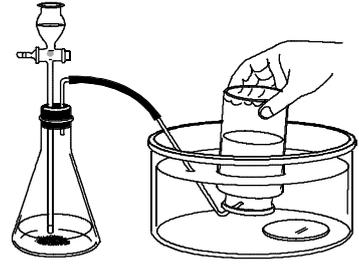
# 確認テストR 9

名前

得点

1 次のA～Dの気体について、あとの問いに答えなさい。

- A. 二酸化炭素    B. 酸素    C. 水素    D. アンモニア



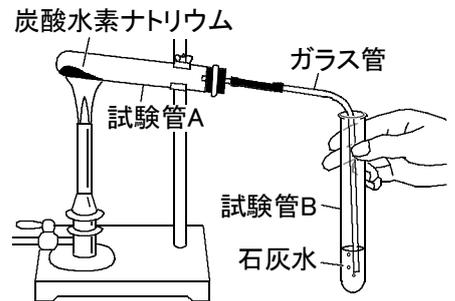
(1) 次の①～④にあてはまる気体をA～Dからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ① 火のついたろうそくを入れると、音を出して燃える気体。
- ② 石灰水に入れると、白くにごる気体。
- ③ 刺激臭のある気体。
- ④ 空気より重い気体(2つ)。

(2) 図のような装置を使ってA～Cの気体を発生させるときに必要な物質を、それぞれ2つずつ答えなさい。

(1)	①	②	③	④	
	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
(2)	A	B	C		
	⑦	⑦	⑦		

2 右図のように、炭酸水素ナトリウムを試験管に入れてガスバーナーで加熱すると、気体が発生し、試験管Aの口もとに液体がたまった。気体が発生しなくなった後、試験管Aの中に白い固体が残った。これについて、次の問いに答えなさい。



(1) 次の文は、試験管Aの口もとにたまった液体について述べたものである。□にあてはまる言葉をそれぞれ答えなさい。

この液体は、青色の □①□ を □②□ 色に変えるので、□③□ であることがわかる。

(2) 次の文は、試験管Aに残った白い固体について述べたものである。□①□にあてはまる物質の名称を答えなさい。また、{ }の中から適切なものを選び、それぞれ記号で答えなさい。

試験管Aに残った白い固体は、□①□である。この物質は、炭酸水素ナトリウムに比べて、水に②{ア. 溶けやすく イ. 溶けにくく}, フェノールフタレイン溶液を加えると、③{ア. 濃い イ. うすい}赤色になる。

(3) この実験で、試験管Aの口もとを下げて加熱するのはなぜか。その理由を簡潔に答えなさい。

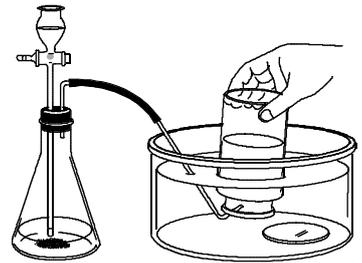
(1)	①	②	③	
	⑦	⑦	⑦	⑦
(2)	①	②	③	
	⑦	⑦	⑦	⑦
(3)				
	⑦			

# 確認テストR 9

名前	解答	得点
----	----	----

① 次のA～Dの気体について、あとの問いに答えなさい。

A. 二酸化炭素    B. 酸素    C. 水素    D. アンモニア



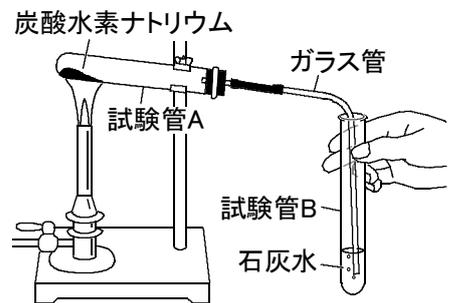
(1) 次の①～④にあてはまる気体をA～Dからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ① 火のついたろうそくを入れると、音を出して燃える気体。
- ② 石灰水に入れると、白くにごる気体。
- ③ 刺激臭のある気体。      ④ 空気より重い気体(2つ)。

(2) 図のような装置を使ってA～Cの気体を発生させるときに必要な物質を、それぞれ2つずつ答えなさい。

(1)	① C	⑥	② A	⑥	③ D	⑥	④ A	⑥	B	⑥
(2)	A 石灰石			B 二酸化マンガン			C 亜鉛, 鉄, アルミニウムなど			
	うすい塩酸			過酸化水素水 (オキシドール)			うすい塩酸			
		⑦		⑦		⑦				⑦

② 右図のように、炭酸水素ナトリウムを試験管に入れてガスバーナーで加熱すると、気体が発生し、試験管Aの口もとに液体がたまった。気体が発生しなくなった後、試験管Aの中に白い固体が残った。これについて、次の問いに答えなさい。



(1) 次の文は、試験管Aの口もとにたまった液体について述べたものである。□にあてはまる言葉をそれぞれ答えなさい。

この液体は、青色の □①□ を □②□ 色に変えるので、□③□ であることがわかる。

(2) 次の文は、試験管Aに残った白い固体について述べたものである。□①□にあてはまる物質の名称を答えなさい。また、{ }の中から適切なものを選び、それぞれ記号で答えなさい。

試験管Aに残った白い固体は、□①□である。この物質は、炭酸水素ナトリウムに比べて、水に②{ア. 溶けやすく    イ. 溶けにくく}, フェノールフタレイン溶液を加えると、③{ア. 濃い    イ. うすい}赤色になる。

(3) この実験で、試験管Aの口もとを下げて加熱するのはなぜか。その理由を簡潔に答えなさい。

(1)	① 塩化コバルト紙	⑦	② 赤	⑦	③ 水	⑦
(2)	① 炭酸ナトリウム	⑦	② ア	⑦	③ ア	⑦
(3)	加熱してできた水が試験管の底の方に流れて、試験管が割れるのを防ぐため。					
						⑦